

あなたが選ぶ

---

# 紀州材の家

---

作品集・2012



# わかやま木の家コンテスト2012

## 【あなたが選ぶ紀州材の家】概要

### 目的

紀州・木の国の大地に生まれ生産される紀州材は、古くから、目込みが良く、強度・耐久性に優れ、色合いや香りがよい良質な木材として評価されてきました。

わかやま木の家コンテスト2012「あなたが選ぶ紀州材の家」は、この良質な紀州材の特性を活かした家を表彰することで、紀州材を使用した住宅建築を促進し、ひいては需要拡大による地域の森林・林業・木材産業の活性化を図ることを目的としています。

### 応募住宅の条件

1. 和歌山県産木材「紀州材」を使用した新築住宅
2. 戸建て住宅、集合住宅、併用住宅、別荘など個人が居住することを目的とした住宅

### 応募資格

応募する住宅建築に直接関係した県内の事業者(設計者、施工者など)

### 審査方法

#### (1)一次審査

- 紀州材の特性を活かし、紀州材の需要拡大に寄与していることを審査基準に選考
- 建築関係者、森林・林業・木材産業関係者により審査選考

#### (2)二次審査

- 一次審査で選考された14作品を県内各地で一同に展示し、県民による一般投票を実施
- 一般投票の得票数により各賞を決定

【主催】和歌山県

【協賛】紀北流域林業活性化センター  
紀中流域森林・林業活性化センター  
紀南流域林業活性化センター



仁坂吉伸和歌山県知事と2012年度コンテストの受賞者



# あなたが選ぶ 紀州材の家 作品集・2012

今回紹介する作品は、  
わかやま木の家コンテスト2012に応募された14作品です。

【最優秀賞】  
庭を楽しむ家 ● 瀧川建築デザイン事務所 ..... 04

【優秀賞】  
大きな玄関土間の家 ● 中村伸吾建築設計室 ..... 06

【優秀賞】  
息吹 ● 株式会社 高松工務店 ..... 08

桜の見える家 ● 長尾建築設計事務所 ..... 10

終の棲家 ● 株式会社 川口建設 ..... 11

お洒落&粋な家 ● 若林建築 ..... 12

和(なごみ)の家 ● アスティー級建築士事務所 ..... 13

桃の木を望む家 ● SIMS建築設計 ..... 14

WADOYA ● 池辺工務店 ..... 15

木の香る家 ● 株式会社 ヤマト建設 ..... 16

遊楽—遊び心のある8層住宅— ● 国土建設 株式会社 ..... 17

あきの来ない木の温もりの家 ● ハウスワン ..... 18

木と共に歴史を刻む家 ● めくら建築工房 吾建築 ..... 19

木の香る軒の深い家 ● 仮屋建築工房 ..... 20





## 庭を楽しむ家

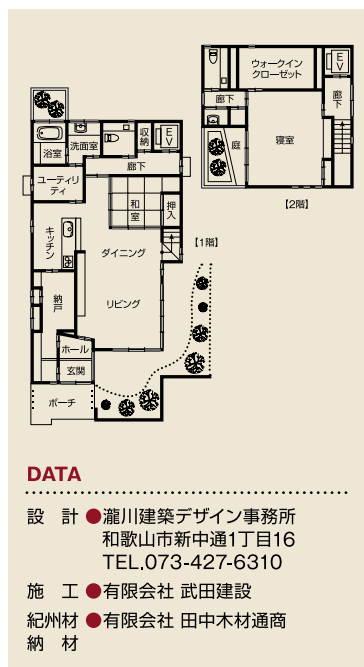


敷地は和歌山市の中心に近く住宅地でありながら北側には学校や役所の建物がある地域です。

娘さん夫婦が家を建てることになり購入した土地の隣にお母さんも家を建てることになりました。美術やデザインに興味があり、旅行で色々な建物を訪れる中で自分が住みたい家をご自身もイメージされていました。特に庭との関係を重視されており、間口が狭い敷地で、いかに庭を広く見せるかということに苦心しました。リビングの開口部は、庭に全面的に開放されていて、庭と一体感のある空間となっていますが、障子を開めれば落ち着きのある空間になるようになっていきます。内部のデザインは高級な和風旅館のようなイメージで、木質系の中にタイルや石をアクセントに使うデザインにしてい

〈和歌山県 和歌山市〉





ます。特にお風呂は旅館の個室風呂のように石で浴槽をつくり、坪庭と体となった空間になっており、炭酸泉がでる本格的な浴室です。設備に関しては、お母さんの健康に配慮して、24時間空調で常に内部空間は快適な温度に保たれています。特に冬場の足元の冷たさを考慮して温水床暖房を設置しています。

【瀧川建築デザイン事務所】



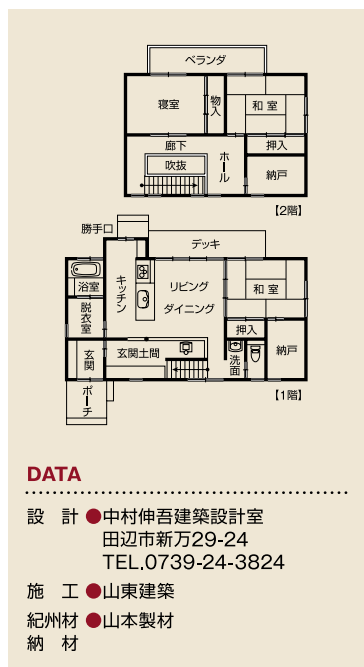
## 大きな玄関土間の家



へ和歌山県伊都郡かつらぎ町

空間に連続性を持たせることで自由な使い勝手を実現し、住まい全体が無駄なく楽しく活用できるように設計しました。玄関から居間へ続く大きな土間は、玄関の延長としてお客様を迎えるのみならず、ある時は書斎となり、ある時には遊び場となります。

「1人で暮らすようになって、雨も楽しめるようになったと住まい手さん。充分なボリュームの土間や濡れ縁のテラスなど、中間的な空間は、室内と外との関係を密につなぎ、緩衝帯としても機能します。ふと深く深い片流れの大屋根の元、風のそよぎ、陽だまりの心地よさ、雨の風情…自然のやさしい恵みが身近に感じられるお住まいとなりました。



**DATA**

設計 ● 中村伸吾建築設計室  
 田辺市新万29-24  
 TEL.0739-24-3824

施工 ● 山東建築  
 紀州材 ● 山本製材  
 納材







## 息吹



〈和歌山県 西牟婁郡 白浜町〉

木が自然に生かされてこそ

木材の産地が活かされてこそ

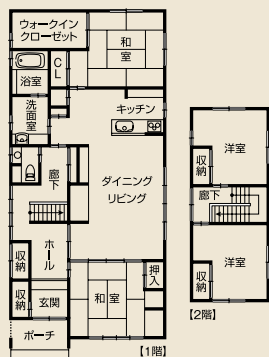
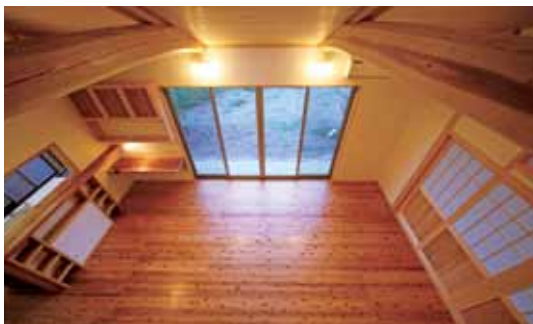
木の家づくり

リビング正面にある大黒柱7寸と太鼓梁。枝を広げ、大地に根をはる樹木のように、しっかりと家を支える木の力。静かな息づかいで生き生きと空気を育む木の力。木が与えてくれる安心感があります。

自然木に包まれた暮らしを考え、扉はひとつひとつ手造り・建具職人オリジナル。床は熱圧杉板厚み30ミリを使用。階段ステージーに見せる勾配天井も杉板張り。壁には家が呼吸できるよう、透湿クロスを使っています。

「想像ごっこが大好き。」

窓から差し込むあたたかい光、身体に優しい木の温もり、木の息づ



## DATA

施工 ●株式会社 高松工務店  
西牟婁郡上富田町市ノ瀬2504-39  
TEL.0739-48-8139

設計 ●HAL工房設計室  
紀州材 ●株式会社 伸栄木材  
納材

かいを感じられる気がします。何十年とかけて育つ木。だからこそ家からも自然を感じたい。私達はそう思います。

健康で快適な住まいと感じられる。まるで家は小さな森のような空間になります。

【株式会社 高松工務店】



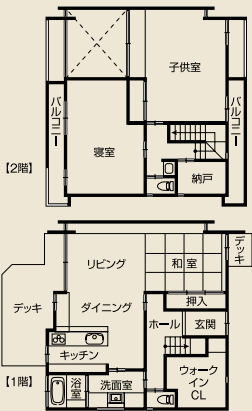
## 桜の見える家

〈和歌山県 和歌山市〉

桜並木の道沿いの分譲地に建つ住宅。リビングの吹抜けに面した開口からは桜と空が眺められるように計画。大きな開口ですが軒と庇で日射をコントロールし、冬は日差しをたっぷり取り込み暖かく、夏は日差しを遮り風通しよくすることで涼しく、一年を通じて快適に過ごせるようにしています。部屋の仕切りは引戸とし各部屋が緩やかにつながるように計画しています。1階は洗面

所を通り抜けて廻れるように回遊性のあるプランとし、2階とも吹抜けを介してつながるようにしています。室内のすべての床には無垢の杉材を採用。杉の持つ色や風合いを生かすため壁は白に統一し、明るくやわらかな空間としました。

【長尾建築設計事務所】



### DATA

設計 ●長尾建築設計事務所  
和歌山市西庄343-26  
TEL.073-455-2962

施工 ●有限会社 武田建設  
紀州材 ●有限会社 田中木材通商  
納材



# 終の棲家

〈和歌山県 和歌山市〉

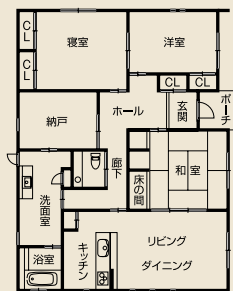
贅を尽くすのではなく、真の豊かさ  
に包まれてリタイヤ後の人生を送  
りたい。そんな施主様の願いに  
応え、心を込めてつくった家です。

「大切に住み続けたい家です」との  
言葉に、つくり手としての喜びを感  
じます。

紀州産の杉や檜に調和するよう、  
壁は火山灰シラスの塗り壁とし、天  
井の一部には紀州産備長炭入りの漆  
喰をアクセントとして使用。建具も  
すべて無垢材で造作しました。

【株式会社 川口建設】

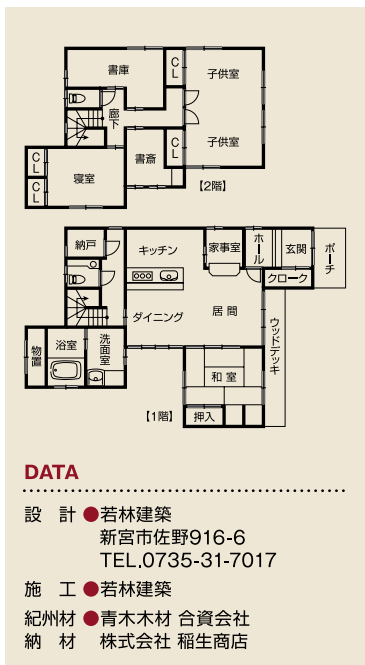
強い紀州材に包まれ、木は生きて  
いると実感していただけます」と施主様。



【1階】

## DATA

紀州材 ● 龍神村森林組合  
納材 ● 田辺市龍神村東401  
TEL.0739-78-0246  
設計 ● 株式会社 川口建設  
施工 ● 株式会社 川口建設



## お洒落&粋な家

〈和歌山県 田辺市〉

そこに暮らす人がオシャレな家に住みたい気持ちが、造り手の気持ちに火をつけプラン以上の仕上げを目指します。そこに匠たちの「粋な気持ち」が家の値打ちを上げ暮らす人も輝かせます。

その家は人と人を結び絆の力で、お洒落&粋な家が誕生しました。

【若林建築】

# 和（なごみ）の家

〈和歌山県 和歌山市〉



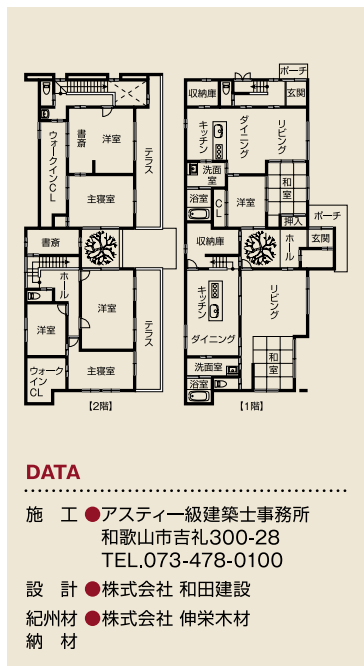
2世帯住宅ですが、内部の行き来は出来ない独立した住宅と成っていて存在を感じながらも、親子間のプライバシーを保った形と成っています。将来的には、壁を取れば、内部の往来をする事もできます。

外観的には、2階テラスの軒を木造住宅でありながら1820mmと深くし、意外性を強調しました。片側の軒は壁を配し、もう片側は持出し、2世帯各々に設置した2

連のフラット屋根です。平面計画的には、敷地形状からセンターにパティオを配し、両世帯からの和みの空間を設置しました。パティオを会した、ふれあいの場です。

構造材は、地元紀州材を使用しただことで、空間をとる時の材料強度、材料の確保について、安心して計画することができました。

「アスティー級建築士事務所」





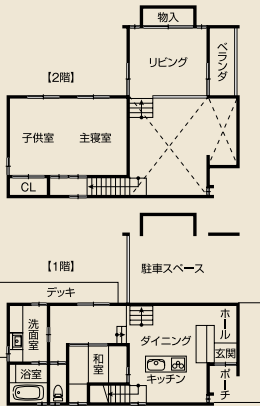
## 桃の木を望む家

〈和歌山県紀の川市〉

この住宅は桃畑に囲まれた分譲地に建ち、里山にも隣接した美しい景観が広がる場所に位置します。建物下にガレージを計画して、その奥に中庭を作りました。中庭では紅葉がデッキに覆い、夏の木陰と秋の紅葉というように季節の移ろいを楽しむことができます。玄関に入ると伸びやかな勾配天井が広がり、実際以上の広さを感じることができます。玄関収納家具を間仕切りにして、奥はダイニングを中心に、キッチン、リビングと連続するワンルー

ムスペース。必要以上に高さをとることなく落ち着きのある吹抜けになっています。特徴はLDKに段差があること、二つの部屋ではありませんがゆるやかに空間のすみ分けをつけています。地球環境にも配慮して、構造材、フローリング等は地元木材を選定し、その他の木材もできる限り国産材を使用しています。地域材・自然素材を活かし、大屋根に包まれるシンプルで心地よい住空間となりました。

【SIMS建築設計】



### DATA

設計 ●SIMS建築設計  
和歌山市新在家37-3  
TEL.073-460-2934

施工 ●株式会社 駒場工務店  
紀州材 ●株式会社 ハウジング御坊  
納材



# WADOYA

〈大阪府 貝塚市〉



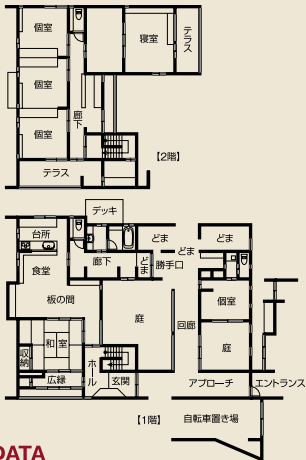
大家族の名残りある3世代6人家族の住宅。成人した各々に個室を確保し、生活をする。1階の板の間を、集いの場となるように計画しました。板の間と座敷は襖で仕切られ、開放すると一体化します。さらに東テラスと南庭に面した開口を開放することで、光と風をおおらかに受け止めることができ、空間的広がりも倍増します。

大きな瓦屋根が、この家を一番印象つけています。格子戸をあけ、回

廊に沿い中へ入れば、回廊や中庭により空間が分節され、ゆとりを感じられます。

伝統的建築資材を使用しながら、近代的な材料やデザインを混在させたこの住宅は、どこか懐かしく、何か不思議な感覚を呼び起こします。現状家族の生活を満足させるにとどまらず、次代に受け継がれる住宅を意図しました。

【池辺工務店】



## DATA

施工 ●池辺工務店  
岩出市山59-8  
TEL.0736-61-6818

設計 ●岸上勝彦+明建築工作舎  
紀州材 ●株式会社 山長商店  
納材



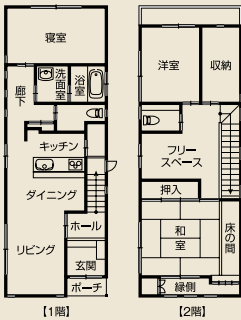
## 木の香る家

〈和歌山県 田辺市〉

構造材はもちろん、床や腰板、また職人手造りの建具も全て紀州材を使用しています。天井は全て和紙、壁は全て塗り壁と地元の職人が心を込めて仕上げました。腰板もデザイン性だけでなく、床同様に調湿効果があり、梅雨時のジメジメ感をやわらげてくれます。これから先、二階への上り降りが負担にならないよう、階段を思いきりゆるくしています。

当地方で育った紀州材、自然素材の家に包まれ、太陽や風、自然の恵みを十分感じながら生活できる家です。

【株式会社ヤマト建設】



### DATA

施工 ●株式会社 ヤマト建設  
田辺市上野93-2  
TEL.0739-33-0254

設計 ●ヤマト建設一級建築士事務所  
紀州材 ●龍神村森林組合  
納材



# 遊楽

—遊び心のある8層住宅—

〈和歌山県紀の川市〉



住まい手が要望として挙げたのは、収納力・解放感・明るさでした。しかし、敷地はいびつで平面的に広げられない土地であったので、全ての要望を叶えられるスキップフロアを採用して8層構造の木造二階建てとしました。

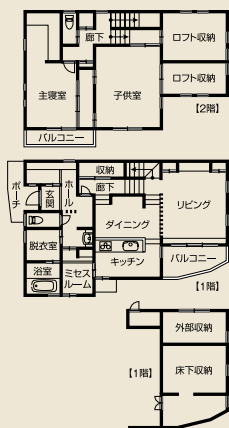
各室に段差を持たせ、廊下を作らずに空間を隔てられるというスキップフロアの最大の特徴を活かし、段差の隙間に生まれる空間を収納として利用し、居住空間として利

用可能な面積を最大限に活用できるように工夫しました。

動線は無駄が出ないよう考慮し、家事動線と来客用動線を分離して行き止まりのない間取りとしています。

このような厳しい条件の敷地の中で高密度の住宅設計が行えたのは、住まい手と共に思考を凝らし協力し合えた結果であると思います。

【国土建設株式会社】



## DATA

施工 ● 国土建設 株式会社  
和歌山市手平4丁目6番70号  
TEL.073-426-5669

設計 ● 国土建設 株式会社  
紀州材 株式会社 山長商店  
納材



# あきの来ない木の温もりの家

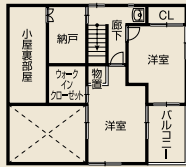
〈和歌山県 東牟婁郡 串本町〉

いい紀州材は木目がきれい。ですから梁を現しにしてみたり、壁を真壁にして柱を露出させることは、木の温もりも感じられて気持ちいいものです。また、木目の模様は見る人の心のストレスを和らげる働きもあるという話も。

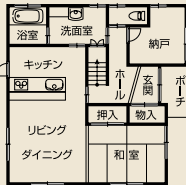
杉材を圧密加工し、凹凸のある床材は足触りもよく、保湿性・断熱性に優れているので、夏のベタつき、冬の冷えも抑えてくれます。

腰壁は一部梁下まで張り上げアクセントとし、ほどよく木を室内に使い、くどくならないようにバランスを考え、住空間を趣き豊かに演出しています。

〔ハウスワン〕



〔2階〕



〔1階〕

## DATA

施工 ●ハウスワン  
新宮市三輪崎1460-3  
TEL.0735-31-5455

設計 ●中村浩一 一級建築設計事務所  
紀州材 ●株式会社 山長商店  
納材



# 木と共に歴史を刻む家

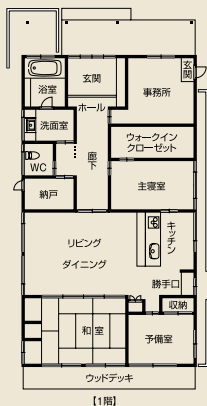
〈和歌山県 御坊市〉

構想1年、設計1年、施工1年、合計3年がかかりで完成しました。

昔ながらの手刻み木造軸組み工法で、木の好きな施主様の様々な想いの詰まったお家です。紀州材をふんだんに使用した木の香りが漂ってくる感じがとても良いです。

人が集まる家が好きと言う施主様。いつも、みんなの笑い声が聞こえてきます。これからも樹齢と共に歴史を刻み続ける。そんな想いで建築させていただきました。

【ぬくもり建築工房 吾建築】



## DATA

施工 ●ぬくもり建築工房 吾建築  
日高郡美浜町田井89-1  
TEL.0738-20-5160

設計 ●ぬくもり建築工房 吾建築  
紀州材 ●有限会社 東岸建材店  
納材



# 木の香る軒の深い家

〈和歌山県 新宮市〉

この建物はご年配のご夫婦二人の住宅です。紀州材のひのきを内外装に使い、暖かみのある木の香りする住まいです。

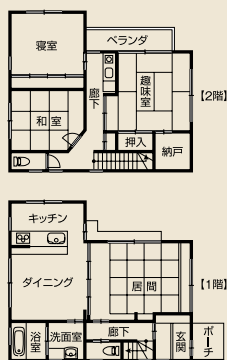
込みつつ西日ができるだけ抑えるように道路側に設けた軒の深いひさしが、建物に表情を与えています。

【仮屋建築工房】

家族、親類が集まるこの家は、仕切り戸を収納して広い空間として使えるようになっています。

外観は木と塗り壁を用い、時間が経っても風合いの変わるような建物を目指しました。

奥に長い敷地のため、光を取り



## DATA

設計 ● 仮屋建築工房  
新宮市元鍛冶町1-5-6  
TEL.0735-29-4550

施工 ● 西斗建設  
紀州材 ● 榎本製材所  
納材



# 木の国・紀州の森で最高級の杉や桧が育っています。

紀州・和歌山県は、古くから“紀州・木の国”と呼ばれ、優れた木材を産み出す林業地として位置づけられてきました。なかでも住宅用の木材としての強度や、色合い・目合いの良さなどで評価され、「木の家」づくりにふさわしい木材として注目されています。紀州材は、植林から伐採・製材まで、数十年もの年月を費やして生産されているのです。

長い年月をかけて受け継がれた技術のもと、高品質の木材を産み出し、お届けしています。



## 1

### 造林・育林

杉や桧など樹種に適した場所を選び、厳選した苗木を植え、育てていきます。



## 2

### 製材

原木を製材所に搬入し、製材等を行います。



### 伐採・搬出

高性能林業機械等により伐採・搬出され用途に合わせて使用できる長さ・太さに切り分けられます。

## 3

### 乾燥

施工後の木材の割れや狂いが出ないために乾燥させます。



### 選別

曲がりや反り、たわみ、節の程度などを目視やグレーディングマシンでチェックし、等級付けを行います。

## 4

### プレカット

CADマシンと高度なオペレーターの技術で、高精度な木材加工が行われます。



# ちゃんと知って、無垢の木の魅力

## Q 木の家は建築費が高いのですか？

A 木の家を建てる時に、よく誤解されがちなのが建築費。木造住宅は贅沢で割高というイメージでとらえられがちですが、一般的な建物の場合、木材費は総工費の10~20%といわれています。国産材にしても価格は、以前に比べて下がってきていますので、高価な銘木や無節や色合いなどにこだわらなければ「木の家」が他の工法で建てる家より割高とはいえません。



一般的に木の家の木材費用は総工費の10~20%が目安です。

## Q 木の家は、住み心地がいいの？

A 木が持つさまざまな動きにより、快適な住み心地が得られます。湿度調節機能や優れた断熱性、木肌の美しさがやわらかな光沢と質感を生み出すことなどにより、人の心や体によさしく働きかけて気分をリフレッシュさせます。又、木の家なら疲労も少なくてすみます。床や廊下を歩くとき、木の感触はやわらかく、衝撃を吸収する働きがあるためです。

誤解していませんか  
“木造住宅”

## Q 木に触れると温かく感じるの？

A 木は熱を伝えにくい性質を持っています。木材には細胞壁がつくる無数の隙間があり、その中に熱を伝えにくい空気がたくさん含まれているので熱伝導率が低く、手や足が触れた時、温かく感じられるのです。たとえば、床がコンクリートやビニールタイルなどの場合、熱伝導率が木より高いため、足裏の熱が奪われて冷えてしまいますが、木の床なら足裏の温度はそれらに比べて低下しません。

建てる前に  
知っておこう  
木のアレコレ  
Q&A

## Q 木は呼吸をする、と聞きましたが？

A 木は伐採されたあとも空気中の水分を吸収・放出しながら、周囲の湿度が一定になるように調節する「調湿機能」を持っています。このため高温多湿の夏や、乾燥の激しい冬でも木の家は快適なもの。まさに木の家は、気候変化の著しい日本の住まいとして適しているといえます。



## Q 木は腐ることもあると聞きましたが？

A 木材の弱点は腐朽すること。水分を多く含んだ木は、カビが発生しやすく、それが原因で腐り始めてしまいがちです。十分に乾燥した木材は、カビの抑制以外にも反りや割れなどが起こりにくく、ふすまの立て付け不良や床鳴りなどの防止にもつながります。又トラブルを未然に防ぐためには、湿度がたまりやすいお風呂や水回りなどの換気をこまめに行い、梅雨の除湿、冬の結露対策も忘れぬように心がけるのが大切です。

## Q 火災時、木の家は燃えやすい？

A 木といえば燃えやすいイメージを抱きがちですが、木造住宅は他の材質の家比べても決して火事に弱いわけではありません。たとえば、鉄やアルミニウムは500~800度になると急速に強度が低下し、曲がってしま



ます。木材は燃えるスピードが1分間に約0.6ミリほどで、ゆっくりと燃えていきます。

また厚みのある木材なら、中心部まで燃え尽きるのに時間がかかるため、建物の倒壊を防ぐことができるのです。

## Q 木の家はシックハウスにならない？

A いま問題になっているのが、揮発性有機化合物が原因とされ深刻なアレルギー症状を引き起こすとされる、シックハウス症候群。住宅内のビニールクロスや、接着剤を多用した新建材から揮発するホルムアルデヒドなどをはじめとする有害物質が原因とされ、住宅の高気密性も一因と考えられています。有害な化学物質を出さない無垢の木材で建てる家は、まさに健康住宅そのものといえます。

## Q 木の家は地震に耐えられるの？

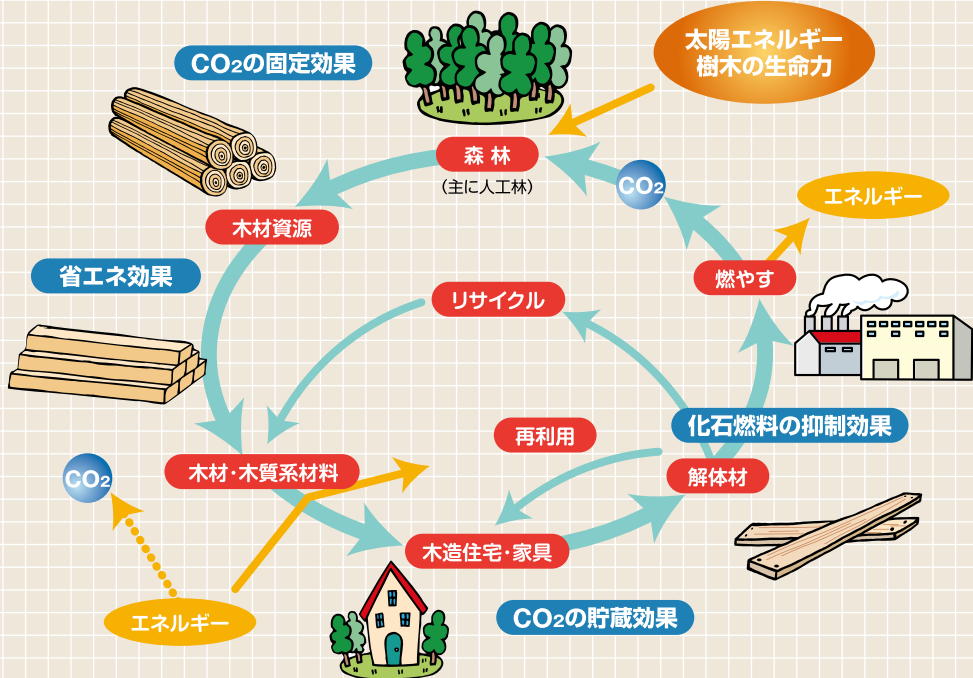
A 家を立てるとき、気になるのが耐震性。阪神大震災で倒壊した建物の中には古い木造住宅も含まれていたため、「木造は地震に弱いのでは？」というイメージでとらえられがちなのです。でも実際は、木造の建物自体が地震に弱いわけではありません。「適切な耐力壁を配置する」「土台と柱を緊結する」「腐朽に強い木材を使用する」等の設計・施工をきちんとすることで地震に強い木の家を建てる事は出来るのです。



# 木の家は、街の中で 再び森になります。

自然の恵みである「木」は、再生可能な循環型資源です。

森で育った木は、大気中から二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を取り込み、固定します。伐採・製材され、柱や梁など建築用材として使われた後も、炭素はそのまま木材の中に蓄えられるため、「木の家」を建てると街の中に「第2の森」を作ることになります。森林を正しく管理し、木材を活用し、植林をする。こうしたサイクルの継続が、山村の雇用を創出するとともに、環境の保全や水源のかん養など、森林の持つ永続的な有用性に貢献します。国産材の家が建ち並ぶ街と山村のより良い共生は、これからの私たちの生活を支える基盤となっていくでしょう。





和歌山県農林水産部 森林・林業局 林業振興課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL.073-441-2968 / FAX.073-433-1037